

令和元年11月1日
9月定例会

第89号

特集！
 子どもたちの笑顔のために
 一般会計決算を認定2
 尚絅大学生によるレポートvol.18
 広報委員と意見交換しましたー!!5
 大津幼稚園運動会（9月29日）

【中高生議会】ジュニアリーダー夢議会が開催されました

10月4日(金)に議会も共催する「ジュニアリーダー夢議会（中高生議会）」が大津北中学校の体育館で実施されました。町内5つの学校から10人が登壇し、4回の事前学習会を経て練り上げた提言、一般質問形式およびパネルディスカッション形式で、町長や教育長などの町執行部へ熱く伝えました。

生活に必要なことが
詰まった移動バスを！

安心安全の
マップづくり！

障がい者スポーツを起点
に温かいまちづくり！

あいさつ条例
で活性化！

コンサートや多様な
スポーツができる施設を！

住んで良し、訪れて
良しのまちづくり！



議会にお越しく下さい！

議会はどなたでも自由に見学できます！お気軽にお越しください!!

日程 12月5日(木)～12日(木)
会場 オークスプラザ 2階 ふれあいホール
一般質問は10日(火)・11日(水)

議会広報編集特別委員会

議長 山本 豊
副議長 金田 英樹
委員 山本 豊二夫
委員 山部 良二
委員 三宮 美香
発行責任者 議長 桐原 則雄

編集後記

全国各地でラグビーワールドカップの熱戦が繰り広げられています。ラグビーの特徴はいろいろありますが、その一つは「楕円形」のボールだと思います。この楕円形のボールを前進するためにキックすることがありますが、このとき楕円のボールはどちらに転がるかわかりません。ゆえに、いつも、どちらのチームにもチャンスがあり、フェアで自由なスポーツです。そして、もう一つは「多様性」です。ラグビー選手が整列しているところを見ると、小柄な人、背が高い人、どっしりした人、もちろん国籍の違いもあります。選手15人の個性は多岐にわたりますが、それぞれの個性を認め合い勝利という目的に向かって力を合わせる。そんなラグビーの考え方は、いまの私たちに必要なことだと思っています。(豊瀬)

令和元年11月1日 第89号 発行/熊本県菊池郡大津町議会
編集/議会広報編集特別委員会 印刷/創文印刷
〒869-1292 熊本県菊池郡大津町大津1233 ☎(096)293-8989

↓ 皆さまの声をお寄せください！

切り取ってお出しく下さい

郵便はがき

料金受取人払郵便

大津局
承認
308

差出有効期間
2020年6月30
日まで
(ご手配にお知らせください)

8 6 9 1 2 9 0

(受取人)
大津町大字大津1233番地
大津町役場 議会事務局
議会広報編集特別委員会 行

ふりがな
ご氏名

※議会だよりに掲載させていただく際には、イニシャルやペンネームをご希望される場合はこちらにご記入ください。

ご住所

お電話 () - () - ()

一般会計決算に関する質疑(議員の視点)

発言の一部を抜粋して掲載しています

金田 英樹 議員

職員の勤務(残業)に関する条例改正について、結局は業務量を減らすか、人を増やすか、あるいは適正な業務量を個々の職員に割り振るか等の業務マネジメントの問題である。業務改善・改革の動きが鈍化しているが、本質的には業務のあり方、やり方を見直す必要がある。

【答】 職員の勤務時間は記帳が必要であり正確に把握することに努めている。業務改革を進める必要があると考えている。

豊瀬 和久 議員

高齢者が日々の買い物や通院、または免許返納した方への対応で、公共交通の見直しは待ったなしの状況だと思うが、いつまでも結論が出ないのはなぜだ。早く公共交通の見直しを行うべきだ。

【答】 乗合タクシーで町内全域をカバーして、中心部は巡回バスまたはタクシーを運行する方針を公共交通会議で示し、来年度からまずは実証実験として進めていきたい。

山部 良二 議員

ストレスチェックを受診された方が249名いるが、その中で医師による面談を受けた方が1名しかいないのは少ないのではないかと。

【答】 ストレスチェックは学校の先生が受けられるものだが、希望される方が1名だけだった。

荒木 俊彦 議員

町営住宅の入居希望者が少ないので大規模改修が廃止も含めた計画が急務だということだが、どこの町営住宅が入居希望が少なく、なぜ入居希望が少ないのか。応募がないのなら早急に改修をするべきではないのか。

【答】 あけぼの団地の高層階で大規模改修前のところが、募集をしても応募がない状況で、随時募集を行う。

佐藤 真二 議員

基金の利息が期待できない。宇城市では基金の安全運用で成果を上げている。基金の運用を考えるべきではないか。

【答】 必要性を感じる。自治体における資金の運用に関する研修会への参加など研究を始めている。

永田 和彦 議員

非常勤職員や臨時職員が会計年度任用職員に移行することで、一般財源から多大な額が決算に上がっている。今後は、会計年度任用職員として必要な業務内容なのかなどの見直しが必要ではないか。

【答】 非常勤職員や臨時職員の業務を担っている方は、今後、会計年度任用職員に移行することで予算も上がるので、業務内容もそれに見合うように見直していく。

国民健康保険歳入歳出決算に対する討論

発言の一部を抜粋して掲載しています

反 対

・国民健康保険は約2億円の黒字であるので、子どもに対する均等割の課税を全額免除するべきではないか。
決算認定は町民の福祉の向上が進められているかどうかの観点が必要で、決算状況から見ても改めるべきだ。



荒木 俊彦 議員

賛 成

・反対討論にあったように、国保税は人頭税であり問題だと思う。しかし、この議決は決算認定であり、制度そのものを否定の根拠にすることはできない。



佐藤 真二 議員



9月定例会を、9月5日から9月19日までの15日間の会期で開きました。一般会計補正予算をはじめ条例の制定など26件の議案を審議し可決しました。平成30年度一般会計・特別会計などの8会計では審議の結果、すべての決算を認定しました。また、議員発議の「高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書」を全員賛成で可決しました。最終日に追加議案として、固定資産評価審査委員会委員に杉水英治さん(室)が、教育委員会委員として寺下早苗さん(引水)が同意されました。一般質問には9人が登壇しました。(P12からP16に関連記事を掲載)

議員の賛否を公開します

上程された議案	桐原 則雄	府内 隆博	荒木 俊彦	津田 桂伸	永田 和彦	手嶋 靖隆	坂本 典光	大塚 龍一郎	源川 貞夫	本田 省生	佐藤 真二	豊瀬 和久	金田 英樹	山本 富二夫	山部 良二	三宮 美香	賛成 ○	反対 ●
一般会計歳入歳出決算の認定	—	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1
国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	—	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1
介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	—	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1
後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	—	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否の分かれた議案のみ掲載しています。

■賛否表 ○は賛成 ●は反対 棄は棄権 除は除斥 欠は欠席 早は早退

その他の議案については議会ホームページ、会議録をご覧ください。

大津町議会

検索

詳細はこちら



大津町議会HP会議録

新庁舎建設予算承認 工事着工開始



7/16（第4回）、8/6（第5回）、8/23（第6回）に、大津町議会臨時会を開きました。

議案および議決の状況は一覧表の通りです。また第5回の臨時議会では文教厚生常任委員会から教育・保育施設の改修等に関する発議があり、委員長への質疑応答後、賛成多数で可決しました。

議案一覧表

第4回臨時会	令和元年度大津町工業用水道事業会計補正予算（第2号）について
第5回臨時会	総合交流ターミナル施設等解体工事請負契約の締結について
第5回臨時会	大津小学校校区学童保育施設建築工事請負契約の締結について
第5回臨時会	町道美咲野大津線（鶴口橋）橋梁架替工事請負契約の締結について
第6回臨時会	大津町新庁舎建設工事請負契約の締結について

議員の賛否を公開します

上程された議案			桐原 則雄	府内 隆博	荒木 俊彦	津田 桂伸	永田 和彦	手嶋 靖隆	坂本 典光	大塚龍一郎	源川 貞夫	本田 省生	佐藤 真二	豊瀬 和久	金田 英樹	山本富夫	山部 良二	三宮 美香	賛成（○）	反対（●）
第4回臨時会	議案 第41号	町長等の給料に関する条例の制定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	14	1
第5回臨時会	発議 第1号	教育・保育施設の改修等による環境整備及び維持管理に関する決議	—	○	○	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	3

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否の分かれた議案のみ掲載しています。

■賛否表 ○は賛成 ●は反対 棄は棄権 除は除斥 欠は欠席 早は早退

その他の議案については議会ホームページ、会議録をご覧ください。

大津町議会

検索

詳細はこちら



大津町議会HP会議録

町長等の給料に関する条例の制定

質疑

不適切な事務処理に対し、もちろん町長が任命権者であり責任は町長にある。しかし、今回は町が損失を被ったものではなく、事務上の当事者の能力不足によるものが大きく、悪意があつて起こったものではないように感じる。再び起こる必要があるのかという疑義もある。

任命された時点で責任はその職員が負うもので、町長や副町長、上司が責任を負うならば切りがないのではないかと答弁

我々としては適切な事務処理をしていなかったことについては、見方によっては悪質だと考えている。

たまたま本人が立て替えたことだが、やはり法的にはやってはいけないことであり、部長はじめ、責任者として今後不適切な事務、あるいはその他の問題も起きないように取り組み、責任もとらなければならない。

教育・保育施設の改修等による環境整備及び維持管理に関する決議

質疑

市町村の長は住民が直接選ぶという意味で大統領制である。この委員会発議をするにあたって委員会に町長を招集し、十分な議論を尽くしたのか。筋道としては、発議の前に町長を招集して、部下ではなく長と議論すべきではなかったか。

答弁

町長には委員会への出席は求めているが、十分な議論・審議という意味では少なくとも平成25年から何度も議論している。その度に計画を策定する、実行するということを何度も言われ、十分に再三繰り返ししたが、それでも進まない。

基本的には教育委員会は教育行政に関する権限を持っている。長を呼ぶべきだという考え方は確かにあると思うが、教育長と副町長が出席しており、そこを信頼するという考え方もできる。

特集

尚綱大学生によるレポート18

議員のイメージが大きく変わった

今回の意見交換会に参加していくつか学んだことがあります。

1つ目に掛け持ちで仕事をしている方がいらつしやう、掛け持ちで議員ができることは新たな発見でした。

また、議員は高額な報酬をもらっているイメージがありましたが、町議員はそこまでなく、更に政務活動費を自分で出すとのこと、とても苦勞するのだからと感じました。大きい市の議員や県議会議員などは十分な報酬が支給され、政務活動費も別で出ることが多いということで、格差をなくせるような体制が必要だと感じました。

2つ目にまだまだ女性議員がない問題を改めて認識しました。最近女性議員を取り上げるニュースがあるので

2年 畑野 晴

少しずつ増えていると思っていましたが、大津町は女性が一人ということに驚きました。

女性ならではの目線のアイデアや、女性にしか気付かない点も沢山あると思うので、議員にはなれずとも積極的に政治に関わっていったらと思います。女性一人で議員を続けて、しっかりと信念を持っている姿勢にも感銘を受けました。

女性の政治参画が社会にも必要

10月15日（火）に、大津町議会の広報委員5名と尚綱大学現代文化学部学生とで意見交換会を行いました！

大津町議会の方々の話を聞いて、私は地元へ貢献することの大切さを知らされました。

私の地元は熊本市で、どうしても熊本をよくしてくれているのは県議会という印象が強く、熊本を代表してくれているのも県知事だと思ってしまうのですが、住民に一番寄り添って物事を動かしてくれるのは、そうではない町や市を代表する議会の方々なのだと気付きました。

また、政治は男社会ということを女性の議員が訴えていましたが、私もそう考えます。前に議会に赤ちゃんを連れて入り、一時議会が中断したというニュースを見ました。赤ちゃんを連れるだけで何が悪いのか分かりませんでした。議会は男しかないのは今までの風習だっただけで、女性が参画しな



2年 猪本 妃依

いことが普通じゃなく異常だと認められる世の中であってほしいです。そうすると社会全体が女性の社会進出に何も不自由なく暮らせる方向に進むと思います。

平成28年度に 町内の公園整備

長寿命化計画を策定 を今後10年で実施する



駅南口の防犯カメラ

防犯カメラ

Q 昭和園への防犯カメラ設置の考えは。

A 自動販売機とセットになっているものも検討したが、今は自動販売機と防犯カメラと別々の設置を検討している。

意見 公共施設は、将来を見据えたうえで、造ったものが負の遺産とならないよう検討してほしい。

公共トイレの改修は

Q 今後の改修や建替え計画は。

A 今まで、建ててからそのままの状況。
平成28年度に長寿命化計画を策定したので、今後10年間で整備を行う。最初の5ヶ年で、昭和園、杉水公園、清正公園のトイレの整備を考えている。



老朽化の目立つ昭和園トイレ

トイレの清掃委託

Q 公園トイレの清掃委託形態はどうなっているのか。

A 業務の内容は、床や便器の清掃とトイレトベーパーの交換などを行っており、業者によりさまざま。

今後は仕様書等で明記していきたい。



意見交換会

町内企業の雇用確保

Q 大津町企業連絡協議会との意見交換会でも出た、町として雇用を広げる宣伝についての取り組みはどうか。

A 広報おおつ10月号から連載で町内企業を紹介する予定。大津町企業連絡協議会会員数は71社あり、期間がかかるので、特集記事で数社を一括して紹介したい。また、役場公式ホームページ内の大津町企業連絡協議会紹介一覧より、各企業のホームページへリンクされるよう承諾をお願いしている。

ビジターセンター

Q 町のPRに活用を。

A 今は観光パンフレット等を置いている程度なので、今後は、観光面だけでなく町全体のPRなど目を引くような展示物も考えていきたい。

意見 南口の駅周りは時間帯によっては非常に混雑しており、バスの待機駐車場も必要と思われる。北側の駐車場が使えるのであれば、現在の南側駐車場は、賑わいの場所としても検討できる。色んな意見を聴きながら、活用方法を考えてみてはどうか。



大津駅南口駐車場

復興基金について

Q 該当する住民の方々から復興基金事業が取り下げられた理由は把握できているか。

A 自己負担が50万円あり、50万円以上の費用について、3分の1が自己負担となるため、軽微な損傷であった場合の方が取り下げられている。

意見 復興基金事業の制度自体の周知を、区長を通じてでも行ってもらい、住民の人が知らなかったということがないようにしてもらいたい。



復興基金事業で復旧した擁壁

幼児教育無償化

でも副食費は実費負担



地域密着型特別養護老人ホーム

Q 平成28年度に地域密着型の特別養護老人ホームが開所したにもかかわらず、施設サービス受給者数が増加していないのはなぜか。また、特別養護老人ホームの受給者が減少しているのはなぜか。

A 地域密着型の特別養護老人ホームは、施設サービスではなく地域密着型サービスで計上するため。また、地域密着型の特養待機者が多い現状と被保険者の改善傾向が影響し、特別養護老人ホームの受給者が減少していると考えられる。

特別養護老人ホームについて

意見 私立幼稚園保育園に対して支払う副食費についても、申出により児童手当から支払う方法があるようなので、福祉課と子育て支援課と連携し対応していただきたい。

Q 給食センターの給食費未払いに対して、児童手当から充てる取り組みはあるのか。

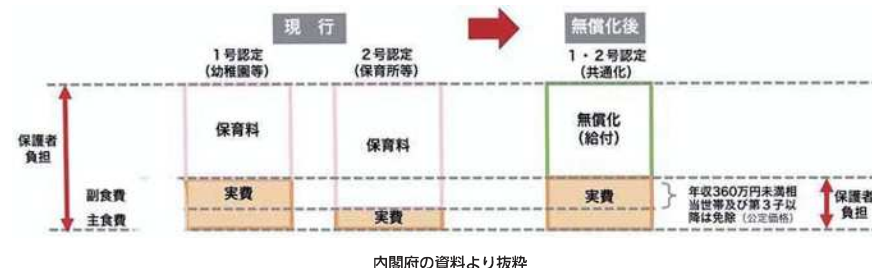
A 保護者からの申し出により給食費に充てることを行っている。

給食費未払いについて

Q 条件的に不利になる人はいないか。

A 幼稚園において、給食費が保育料に含まれていたケースで、第三子以降の保育料免除となった場合、給食費を含めた保育料が無償となっていたが、今後は給食費が実費負担となるので、不利となる方が出る可能性がある。

幼児教育無償化で



住宅改造助成事業とは



改造イメージ図

Q 対象と内容はどんなものか。

A 対象は要支援1から要介護5までの認定者の住宅に必要な、手すり設置や段差解消等の工事にかかるもので、20万円までは介護保険から給付するが、20万円を超え90万円までの工事費用に対して一部を助成するもので、町が現地確認し判断する。(所得要件あり)

一部損壊世帯の補修見舞金は

Q 平成31年度で廃止予定で、周知をしても申込が少ないと聞く。再度周知をどのようにするのか。

A 一部損壊世帯の補修見舞金の申請は当初見込みより少ない。主に広報などで周知していたが、件数が減ってきて

学校の増改築後の計画は



増築した小学校

Q 室小学校増築について、既存校舎は築30年経過しているため、増築した部分と30年のギャップがある。今後建て替えとなった場合、増築部分はどうするのか。

A 鉄筋コンクリートであれば、耐用年数は60年と言われている。既存校舎は大規模改修をして利用していきたい。大津中学校、大津南小学校の大規模改修もあるので、その後、室小、大津小、護川小と改修を考えている。

いる。今後も広報などで周知していく。

総合窓口化の推進・充実

Q 窓口サービス満足度が85%とあるが、どのような方法で集計しているのか。

A 住民課の窓口で住民からアンケートをとり集計している。

Q 平均的な待ち時間の集計は取っているか。出生手続きに30分以上待ったと聞く。産後の母親はきついと思う。

A 届出の種類により待ち時間が変わる。確認事務に時間を要し、児童手当などの手続きも併せて行うため、時間がかかることもある。

意見



住民課窓口

R P A ロボット・プロセス・オートメーション 住民サービス

導入（業務の自動化）は の向上を最大の目標に



操法大会の様様

大津町の消防力 強化・装備は

Q 消防団員の定数見直し、課題は。
A 各分団において団員確保が厳しい現状があり全国的な課題。町の安全を確保できる定数を精査している。

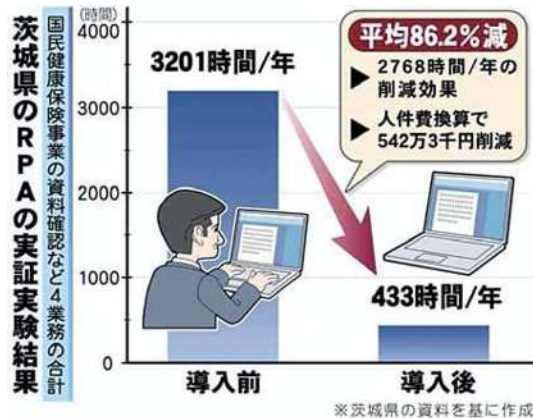


窓口業務

会計年度任用職員に 関する条例について

Q 会計年度任用職員は非常勤職員のままの勤務規律の部分ではあるのはわかるが、行政嘱託員制度は。
A 特別職の非常勤職員ではなく、職務についてはこれまで通り、区長に委託することを検討している。

A 比較的に単純な業務をコンピューターにより自動で行うもの。他の自治体では窓口での異動手続きや、職員の各種集計作業の効率化を目指しており、人員削減目的ではない。業務の効率化を図り職員がよりきめ細かな住民サービスを図るのが主な目的である。



RPA導入は住民（行政）サービスの向上につながるのか

Q 行財政改革においてRPAとはどのような内容か、また窓口などのIT化による人員削減などが影響し、町民に不利益にならないか。
A 行財政改革においてRPAとはどのような内容か、また窓口などのIT化による人員削減などが影響し、町民に不利益にならないか。

空き家対策の 促進強化を

Q 事業の全体的スケジュールは。
A 実態調査の対策推進協議会を設置し、町の空き家等対策計画の策定を進めていく。

瀬田地区避難所 今後の整備方針は



瀬田地区避難所

Q 熊本地震で倒壊した瀬田地区改善センターから新たに整備した避難所の管理は。
A 地域の避難所として活用し、管理は大林区にお願いする予定。
意見 利用については、明確に整理し、他の地区からも理解が得られるような協定内容にすべきである。

県議会議員選挙 関連について

Q 若年層の選挙啓発や投票率を高める対策は。
A 毎年、高校2年生を対象に選挙制度の説明を行い、後半で大学生が模擬演説・投票を行っている。
また今年の県議会議員選挙から、イオン大津店で期日前投票を実施している。



イオン大津店で期日前投票

Q からいもの振興と歴史とPR方法は

A 行政やJAと連携しながらPRをする

山本 富二夫議員



古いからいも貯蔵庫（平川区）

Q 大津町にはからいもという素晴らしい特産品がある。全国にアピールするべきだ。
また、古庄 近・信一さんのからいも貯蔵庫開発により、翌年4月・5月に販売する体制の確立で、大津町の特産品になった。その功績は大きい。
A 古庄近さん親子、その功績については、地域の皆さんも何か記念碑でもという声を聴いている。からいも貯蔵庫により、大津町の甘藷経営が維持されている。
後継者育成や6次産業

化の必要性は認識している。
A からいもフェスティバルの開催を通して町内外にPRを続けている。町の広報誌やホームページで町民の皆様へのPRもしている。
今後は、新たな手法の検討も必要と考える。後継者は町内の全農業経営体を対象に育成する必要がある。
若手と行政と意見交換の場を設け、新たな振興策を検討したい。
（経済部長）

その他の質問

・大津町総合体育館に避難所として空調設備を

Q 多額の一部損壊住宅修理に真剣な支援を

A 復興基金の活用は、他自治体の事例も研究したい

荒木 俊彦議員



現在の基準で、屋根が壊れただけでは、一部損壊判定

Q 熊本地震から3年半、住まいの安心なくして復興なしである。
千葉の台風被害でも明らかになったように住宅の屋根が壊れると、数百万円の修理費になるが、住家被害判定では、ほとんど一部損壊と判定され「被災者生活再建支援金」は1円も支給されない。
屋根が壊れて雨漏りすると天井や床、家具などもダメになり、修理費の負担は増えるばかりである。
町にはまだ、2億円以上の独自の復興基金がある。

住宅修理に多額の費用を支出された一部損壊世帯に真剣な支援をするべきではないか。
A 一部損壊世帯への義援金や見舞金支給は、総額で約1億1048万円、1世帯当たり約8万4千円となっている。
屋根などの修理には多額の費用がかかるのは承知しているが、復興基金の創意工夫分の使用には、県統一ルールがあるが、被災者のニーズに沿って有効に活用するよう、他自治体の事例も参考にしながら研究・検討する。
（町長）

熊本地震 住家被害への支援内訳		
全壊～大規模半壊	被災者支援金 他に義援金	75万円～300万円
半壊	応急修理補助 他に義援金	57万6千円
一部損壊	(修理費100万円未満) 町見舞金	平均約5万3千円
	(修理費100万円以上) 町見舞金1万円+県義援金10万円	1戸当たり 11万円
大津町の復興基金残高		2億1589万円 2019年現在

その他の質問

・介護保険制度は国家による詐欺である

町政を問う 一般質問



大津町のさまざまな課題等について、議員が町に考えを聞くのが一般質問。議員は政策提言も含めて、質問することができ、内容は自由です。
ここでは、質問した議員ごとに一項目を要約してお知らせいたします。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 豊瀬 和久議員 | 4. 山部 良二議員 | 7. 坂本 典光議員 |
| 2. 山本富二夫議員 | 5. 金田 英樹議員 | 8. 佐藤 真二議員 |
| 3. 荒木 俊彦議員 | 6. 三宮 美香議員 | 9. 永田 和彦議員 |

Q 新生児聴覚検査費用への助成が必要

A 助成事業の実施に向けた検討を行う

豊瀬 和久議員



新生児聴覚検査の流れ



Q 新生児の先天性聴覚障がい早期に見つけて一日も早く適切な治療を受けさせてあげるために新生児聴覚検査の重要性を周知するとともに、負担軽減のため、検査に対する費用の助成を行うべきではないか。
また難聴と診断された場合も、保護者への負担軽減や情報提供など早期に総合的な支援が受けられる体制をつくるなど、支援内容を充実させることが重要ではないか。

A 聴覚障がいは適切な支援を行えば、より有効に音声言語の発達を促すことが可能となることから、難聴児に対する早期支援の取り組みについての重要性は認識している。経済的な理由で検査が受けられない方への助成は重要だと考えているので、早期発見のために助成事業の実施に向けた検討を行う。
また、聴覚に不安を抱えたり、難聴の子どもを持つ保護者に対し必要を支援を行う。
（町長）

その他の質問

・高齢者へのごみ出し支援が必要
・公共トイレの整備に取り組むための基本方針の策定及び公園や公共施設のバリアフリーマップ作成について

Q 町内の県道の整備・管理の状況は

A 非常に厳しい状況にある

三宮 美香議員



その他の質問

- ・町内の小中学校のスクールバス運用について
- ・こども食堂に対する考え方と支援について

Q 県道は県の管理だが、町を通して要望を出しても困りごとがなかなか解決しない。町内のいくつかある県道は通学路であったり、駅前などのJR利用者が通る道である。それぞれでの困りごとが長い間解決できていない。困った状況が長く続くことは行政にも住民にとっても不利益である。また、現在町道である三吉原北出口線は県道に挟まれ一部分だけ町道となっている。熊本地震により車の通行量も増えている。今後道路の修理

などを考え、県道に格上げし県の予算で対応してもらうべきではないか。
A 県営事業に対する各自治体からの要望ヒアリングが毎年開催されており、その都度、要望事項を整理して要請している。状況や内容によって早く対応できるもの、対応が難しいものがある。通学路関係は教育委員会と連携していく。
三吉原北出口線についてはすでに県に要望をしているが、交換条件があるなど厳しい状況である。(町長)

Q 共助と社会福祉協議会の重要さ

A 協議会に助言、協力を行う

坂本 典光議員



大津町社会福祉協議会

その他の質問

- ・現在の日韓関係と日台関係の今後の見通しと大津町に与える影響について
- ・くらしの相談窓口について
- ・高齢者スポーツアンドレクリエーションクラブの設立について

Q 地域福祉を推進するために社会福祉協議会がある。社協は地域の世帯から年間5000円の会費をもらっている。町からも事務費等の支援を受けている。自立して運営できるとは町は協力するべきではないか。例えばは会費の値上げ、自主財源確保のため学童保育経営に参加させるなど。
A 大津町では町の社会福祉計画、そして社協の社会福祉活動計画に基づいて福祉を推進している。地域共生社会の実現のためには、行政、社会、社協、各種団体が丸となって取り組む必要がある。

社協は自主事業を充実させることで更なる活動ができるようになる。全国の社協では町の指定管理を受けて学童保育など収益事業を行ったり、介護保険、障害者福祉など幅広い自主事業を運営しているところもある。地域住民からいただく会費については地域住民のご理解が必要なので町は協議会に助言、協力していきたい。(町長)

Q 地域性を考慮した総合的な治水対策は

A 地域と一体となり防災力の向上を目指す

山部 良二議員



増水している白川

その他の質問

- ・ひきこもり支援対策
- ・主要農作物種子条例について

Q 近年の日本各地で起こる記録的な豪雨災害、本町では、どのような対策を考え、実行するのか。今回、地域の声や防災のプロにハザードマップを確認し、危険箇所を指摘していただき、100年に一度の豪雨に耐えられるのか。
そのためには、流域治水という考え方が必要だ。何があっても命を守る仕組み、地区別避難判断基準の設定や地区単位で地先の安全度、地域防災力を示し、課題が明確になれば自発的で具体的な対策を検討することが可能となり、生活者視点の流

域治水という地域性を考慮した防災計画になるのではないか。
A 町では、今年、防災に関して計画に防災会議を開催し地域防災計画を策定している。総合的な治水対策として、浸水想定区域では地区の危険性や土砂災害危険区域の住民への周知を行っている。また、見直したハザードマップの周知も徹底している。
今後地域域の皆さんと十分連携し地域の安全・安心のため、防災学習、防災訓練、防災情報の発信等に全力で取り組んでいく。(町長)

Q 温泉施設の誘致で、町へ新たな賑わいを生む

A 民間の計画も持ち上がっているため注視したい

金田 英樹議員



解体予定の「大津温泉 岩戸の里」

その他の質問

- ・軽度認知障害（MCI）を中核にした認知症政策

Q 町有温泉「岩戸の里」の閉館以降、町には一般利用できる温泉がないが、高齢化や人口増加、観光政策の重要性の高まりから温泉を求める声は高まっている。よって、町が工場の新設を対象に金銭的な補助を行っている「大津町工場等振興奨励補助金」の対象に温泉施設を加え、助成をすることで進出候補地としての町の魅力を向上させるとともに、広く誘致の姿勢を外へ発信していくなどの「攻めの姿勢による企業誘致」を進める考えはないか。

助成には予算を伴うが、民間の温泉が誘致できれば、①法人税や固定資産税などの税収増加、②福祉環境の向上、③観光・経済の活性化、④移住定住の促進など投資以上の効果が期待できる。
A 指摘の通り、温泉の誘致によって様々な波及効果が期待できる。現在、2つの事業者で温泉掘削の計画が出ている。今後は計画内容を伺いながら町として取り組める支援策を検討したい。(町長)

議会広報 視察続々 嬉しい悲鳴

菊池市・宮崎県木城町の編集委員が研修にこれしました



主な質問は以下の通りです

- ・尚綱大学との連携はどうしていますか
- ・リニューアルに至ったきっかけは何ですか
- ・役割分担はどうしていますか
- ・編集に係る日数は何日ですか
- ・発行に係る予算はどれぐらいですか
- ・写真などの情報許可はどうされていますか
- ・編集における留意点
- ・特に心がけていることはどんなことですか
- ・アンケート葉書は何通ぐらい来ますか

たくさんのイイねをいただきました！

- ・賛成反対の理由がわかる
- ・住民の声を掲載している
- ・アンケート葉書をつけている
- ・アンケート葉書結果を掲載している
- ・写真がたくさんあるのはわかりやすい
- ・空間がうまく使われていて読みやすい



議会広報の基本を忘れないようにしています。
(菊池市)



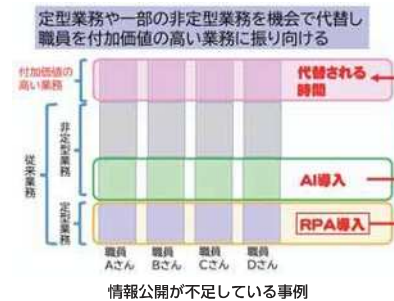
住民生活に密接なものから伝えていきます。
(木城町)



ホームページの情報公開の在り方

A 問題は認識。改善に取り組む

佐藤 真二議員



その他の質問

- ・子どもの権利条約の浸透について
- ・策定中の子ども子育て支援事業計画について

Q 町のホームページが新しくなって一年が過ぎた。以前よりよくなった面もあるが、全体的に情報の質と量が大きく後退しており問題が多々ある。以前の同様の質問に対し、町長は「職員の意識が重要」「情報発信の指針を検討する」と言われた。今の状況を見て、改めて指針の必要性を指摘したい。

A 日頃から情報の提供に努めているが、まだまだ不十分なところがある。(町長)

指摘のとおり、問題のケースが見られる。昨年10月に、町で大津町のホームページの運用管理規定を定め取り組んでいるが、現実としてはなかなか本来あるべき姿に至っていないと感じている。今後さらに職員の意識醸成や、関係課と協力しながら、発信すべき情報の漏れ等に関するチェック体制や、掲載方法のあり方についても検討し、全庁的に取り組んでいきたい。(総務部長)

消費増税と社会保障制度の充実について

A 住民にわかりやすく税負担と保障情報を伝える

永田 和彦議員



Q 「社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律」には、世代間及び世代内の公平性が確保された社会保障制度を構築することが我が国の直面する重要な課題であることが明記されている。

国は参院選後に先送りしていた社会保障制度改革の財源不足を、超高齢社会を背景に消費増税による負担増という「痛み」を伴う改革とした。町として今回の消費増税10%に対する説明責任は重い。

要で、町民の理解を得る為、今後の方針や計画を丁寧に解りやすく継続的に公表して行かなければならない。

A 今回の消費税率の引き上げによる社会保障制度の見直しのポイントは、幼児教育・保育の無償化など子育て支援対策の拡充にも財源が配分され全世代型の社会保障となり、持続可能な社会保障制度の推進となった。町として住民にわかりやすく税負担と保障情報を伝えていくことは、大切な行政サービスであると考えている。(町長)

その他の質問

- ・町政運営と議員発議の取り扱いについて

議会に参加して

参加者数のべ50人



田中 弓心
(熊本学園大学)

今回は議員インターンシップという形で初めて議会を傍聴しました。まず第一に率直に感じたことを言うと、イメージしていたよりも重たく、裁判所にもきたようでした。張り詰めた緊張感と雰囲気は傍聴席にもひしひしと伝わり、自らの学習意欲が大いに刺激されました。

自分の中で特に印象に残った事は、やはり一般質問の時間です。各議員の考えている政策や、意見などが聞けて大津町の現状の問題や、時代の流れに沿った新たな政策など大変興味深い内容でした。将来、公務員を志望している私としては、今回の議会傍聴は有意義な時間でした。この経験を糧にして日々の学校生活に勤めます。

私は今回初めて議会を傍聴しました。想像していたよりも議席との距離が近く、緊張感が伝わってきました。一般質問では、質問をする側も回答する側も、大変な時間にかけて、大津町の問題点やその解決策を練られているのだということを身近に感じることができました。

私は大津町出身ではないですが、議会に関わる全ての方が、大津町をより良くするために熱意を持って議会の場に立たれているのだというのを知り、とても感銘を受けました。

ベテランの議員さんや若い議員さん、女性の議員さんなど、幅広い視点から、町の問題に取り組まれている大津町の議会はとても印象的でした。

傍聴中は自身の知識不足を感じることも多々ありましたが、間近で政治の場を体験することができたことは貴重な経験になりました。この経験を糧に、政治に積極的に参加することを大切にしながら、これからの生活を送っていききたいと思います。



徳久 桃花
(熊本県立大学)

私は今回初めて議会を傍聴しました。想像していたよりも議席との距離が近く、緊張感が伝わってきました。一般質問では、質問をする側も回答する側も、大変な時間にかけて、大津町の問題点やその解決策を練られているのだというのを知り、とても感銘を受けました。

ベテランの議員さんや若い議員さん、女性の議員さんなど、幅広い視点から、町の問題に取り組まれている大津町の議会はとても印象的でした。

傍聴中は自身の知識不足を感じることも多々ありましたが、間近で政治の場を体験することができたことは貴重な経験になりました。この経験を糧に、政治に積極的に参加することを大切にしながら、これからの生活を送っていききたいと思います。

区長会役員との意見交換会を実施



ワークショップ方式でグループ討議

2つの課題を3グループで討議しました。

課題(1)
地域での人材育成

課題(2)
高齢化・人口減少に向けた地域での取り組み

区長さんと議員が3グループに分かれ現状・課題・解決方法を熱く討議しました。

まちづくりの課題は



最後に「地域の課題」「解決のアイデア等」について発表し意見を共有しました。

意見

- ・若者が活動しやすい環境づくり
- ・町内での職場の確保や祭りのイベントの継続やマンネリ化対策等
- ・消防団員不足の解消
- ・高齢者の居場所づくり
- ・コミュニティバスの自らの運用
- ・空き家空き地の住み替えの推進

経済建設委員会意見交換会

町企業連絡協議会と意見交換



出席者
(大津町議会側)
(企業連絡協議会)
(町執行部)

第2回の会合が開催され、活発な意見交換が行われた。

- ①雇用促進について
熊本県は高校生の県内就職率が全国で4番目に低い。
- ②翔陽高校の県内就職率は県内トップで大津町内企業への就職は14名。
- ③生徒や家族が就職先について県内・外の差を感じてない。
- ④県内企業を支える人材の育成と若者の地元定着に努めたい。



国道57号北側ルート工事状況

課題
企業連
町は今後、工業団地を増やすことができるのか
大津町
現在のところは民間業者の開発に依存している。

②国道57号復旧等幹線道路の整備状況について

1. 北側ルートは2020年に開通予定。
2. 中九州道路は、合志市から大津町までの区間は都市計画及び環境影響評価の手続き中。そこから東の大津町に関係する区間は未定。

○議会への提言・疑問・質問などをお寄せください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

○今回の議会だよりで関心のある記事や感想があればお書きください。また、もっと読みたいくなるような「アイディア」があればお寄せください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....